

図書館通信

8月のイベント

※状況により変更・中止する場合は、ホームページやtwitterで随時お知らせします。

●夏休みお楽しみくじ

期間：7月22日（土）～8月30日（水）
 内容：資料を5点以上借りるとくじびきができます。
 （期間中2回まで）何が当たるかはお楽しみ！
 どなたでもお気軽にご参加ください。

●夏休み司書体験

日時：8月6日（日）10:30～12:00
 内容：貸出・返却・その他、図書館の仕事を体験します。
 対象：4年生から（利用者カードをお持ちの方）
 定員：2名
 受付：7月1日（土）から受付中 ※定員になり次第終了
 申込：カウンター・お電話

●季節の工作会「くるくる回転ずし」

日時：8月19日（土）14:00～（1時間30分程度）
 内容：ダンボールと折り紙で工作を楽しみます。
 対象：小学生まで（小3までは保護者同伴）
 定員：5組
 受付：7月22日（土）～ ※定員になり次第終了
 申込：カウンター・お電話

●ダンボの会のおはなし会

日時：8月27日（日）10:30～（50分程度）
 内容：ボランティアによる乳幼児～小学校低学年向けのおはなし会です。

お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

★歴史民俗資料館のイベント

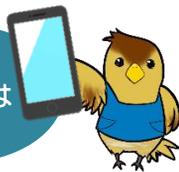
第51回企画展・県立博物館共催展「たのしい鉱物教室」
 期間：9月24日（日）まで ※休館日は図書館に同じ
 内容：鉱物や鉱物から作られる宝石について分かりやすく紹介します。

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

市貝町立図書館
 〒321-3423
 栃木県芳賀郡市貝町市塙147
 Tel 0285-68-4380
 URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホーム
 ページは
 こちら



ホームページでも図書館通信を見ることができます



ツイッターでも
 情報配信中！

市貝町立図書館
 『いっとくん』
 @ittokun_ichikai



★開館時間 9:00～19:00★



★閉館時間変更（臨時）

のお知らせ★

サンバの里いちかい夏まつり花火大会のため、
 閉館時間に変更になります。

8月26日（土）15:00閉館

雨天順延の場合は、
 翌日8月27日（日）も
 15:00閉館となります。
 ご不便をおかけしますが
 ご協力をお願いいたします。



★しょうちゃんコレクションが
 新しくなりました★

毎回大人気！当館顧問「しょうちゃん」の
 コレクション展示が新しくなりました。
 今回は「フィギュアコレクション展」です。
 戦隊ヒーロー・アニメキャラ
 ラクター・ちょっと懐かし
 いサッカー選手などが
 ショーケースいっぱい並
 んでいます。ぜひご覧だ
 さい。



図書館カレンダー

8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31※		

9月 9:30～19:00						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■…休館日 ※月末資料整理日

▲8/26（土）花火大会のため15:00閉館

「Web利用者カード」が利用できるようになりました

スマートフォンで市貝図書館のホームページにログインし、利用者メニューの「Web利用者カード」を選択すると、利用者カードのバーコードが表示されるようになりました。



市貝図書館では、カード忘れが10回を超えるとカードがないと貸出ができませんが、Web利用者カードをご提示いただいた場合は通常どおり貸出することができます。（カード忘れ回数もカウントされません）

今月のスタッフおすすめ本

一般書

「供養には意味がある」

一条 真也 // 著
(産経新聞出版)

今年も八月がやってきた。日本人全体が死者を思い出す月である。広島・長崎原爆の日、日航機墜落事故の日、終戦の日。そして、最も大規模な先祖供養の季節である「お盆」の時期とも重なります。古来、日本人は先祖の霊に守られることによって、幸福な生活を送ることができると考えていたようです。供養が廃れつつあると感じる現代の供養の意味を伝える一冊です。日本人が失いつつある大切なものを自分なりに考えるいい機会としてご紹介させてもらいました。

ご先祖様に向かって手を合わせる時には、「見守ってくれてありがとうございます」と、感謝の気持ちを伝えておりますが、この感謝の理由も知れるはずです。
(スタッフ：ヒヤヤッコ)

児童書（中学年向け）

「くまのピエール」

イブ・スパンク・オルセン // 作 菱木 晃子 // 訳
(こぐま社)

ピエールは、少し思い込みのはげしいくまのぬいぐるみ。人間の女の子ステューヌの家でくらしながら、クスッと笑えるハプニングを巻き起こします。「つきのぼうや」などでおなじみの絵本作家オルセンがえがいた、味のあるイラストとユーモアがあふれる物語。
(スタッフ：寿司アイス)

YA（中高生向け）

「スマホに届いた怖い話」

藤白 圭 // 著
(河出書房新社)

現在の生活になくはならないスマホ。便利な反面トラブルや犯罪の引き金ともなる。穏やかだった日常から一変、一つの着信音から始まる恐怖の日々。それはあまりにもリアルで我が身にも起こりそうだから一層怖い。ネット社会への警鐘、注意喚起としても読んでほしい。
(スタッフ：みるく姫)

今回は、県レクリエーション協会でレク理論として私が指導している「望まれるリーダー像」のお話の一部を掲載します。「さ」と「み」のお話です。いずれも文法的に言えば「形容詞の語幹に付いて名詞を作り出す接尾語」ですが、作られた名詞はかなり対照的な意味を持ちます。例えば「重み」のある人物とは、「重さ」がある人と違って内容のある人物という風にとれます。この文章には深みがあると言うが、深さと言えばもっと即物的に海の深さのようなものを言うことが多い。美しさ、良さ、嬉しさ、賢さ、馬鹿さ加減……など、「さ」は外面的・具体的、「み」は内面的・抽象的と一応区別ができそうですね。「悲しさ」は顔に出なくても「悲しみ」は深く心に秘められているということです。従って「楽しさ」とは外に発散する快楽であり「楽しみ」とは内にこもって沈潜する快楽だ、ということになります。楽しみは内面的なので時間にも幅があります。お正月を楽しみに待つことはできるが、楽しさはお正月が実際に来なければ味わえません。両者は補い合って楽しい生活の節と世とを成しています。人を楽しませるには軽快であることを要するが、それは人物の軽さを意味するのではなく、芭蕉ではないが軽みの味わいを知ることでありたいと思っています。その人の人間味（み）も大切ですね。